

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

2目 畜産振興費

畜産課(内線:7831)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 鳥取地どりブランド 生産拡大支援事業	1,080	0	1,080				1,080	
トータルコスト	5,921千円 (前年度 0千円) [正職員:0.6人]							
主な業務内容	地どりの生産拡大に関する協議、補助金事務							
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の目的・概要</b> 「鳥取地どり」を県のブランド品として定着させるため、現在唯一「鳥取地どり」を生産している株式会社ふるさと鹿野の規模拡大に向けた施設整備に対して助成する。</p> <p><b>2 主な事業内容</b> 生産規模拡大に伴う鶏舎等生産施設整備への支援  <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：株式会社ふるさと鹿野</li> <li>・整備内容：鶏舎整備(96㎡×2棟)</li> <li>・事業費：3,239千円</li> <li>・補助率：県1/3、市町村1/3、実施主体1/3</li> </ul> </p> <p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b> 鳥取地どりのブランド推進及び発展のため、株式会社ふるさと鹿野と協議を重ねた結果、当面4,000羽/年(現在3,000羽/年)に増羽する方針を出し、不足する鶏舎の整備、販売促進等について、全体構想を立てていくことになった。</p> <p>[参考]  <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地どりの生産・販売については、山陰食鶏農協が平成21年3月末で休止してから、株式会社ふるさと鹿野のみで行われている。</li> <li>○ 株式会社ふるさと鹿野は、鳥取地どりを「鹿野地鶏」として、国民宿舎山紫苑を中心に供給しており、また、鳥取県のアンテナショップのレストランにも卸している。</li> </ul> </p> <p style="margin-left: 20px;">&lt;株式会社ふるさと鹿野の概要&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年10月5日設立、資本金3,500万円、従業員75人</li> <li>・市町村合併後における鹿野地域のまちづくりを継承し、行政と共に推進していくための民間組織として設立された会社</li> <li>・会社は、鳥取市の指定管理者となって、鹿野そば道場、温泉館ホットピア鹿野、国民宿舎山紫苑、鹿野ふるさと加工所、鹿野おもしろ市を管理運営している。</li> </ul> </p>								